



さくら



校訓「ほんきで なかよく きまりよく」【学校創立150年・地域に支えられ、がんばる桑っ子】

学校教育目標「夢に向かい 感性を育む 桑っ子」

重点目標「自ら感じ 考え 行動する子」

文責 小長谷

前期学校評価を終えて



日頃より、桑村小学校の教育活動へのあたたかいご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。また、7月には、グーグルフォームを用いての学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました。

学校では、児童、保護者、教職員によるアンケート結果をもとに、後期に向けてよりよい学校をめざしていくための話し合いを行いました。10月16日には、学校応援団会議（学校関係者評価委員会の機能を含む）において、学校応援団の皆様と話し合いを行う予定です。

☆☆☆ 令和5年 前期アンケート結果と考察 ☆☆☆

函南スタンダード		児童	保護者	学校
1	進んであいさつをする	97	89.6	90
2	めあてをもって、挑戦し続ける	95.5	82.1	100
3	運動、音楽、芸術、行事など、夢中になって取り組めることがある	93.9	97	90
4	読書を楽しむ	90.9	76.1	100
5	ふるさと「函南」のよさを知る	93.9	85.1	90

【函南スタンダードについて】

「函南スタンダード」は、町内園・小・中学校で共通の目標を設定し、町全体で子供たちを育てていくためのものです。令和5年度にリニューアルされ、「挑戦すること」と「ふるさとを愛すること」の2項目が追加されました。

本校の児童は、自己肯定感が高くどの項目においても高い数値となりました。とても嬉しく思います。

しかし、「2 めあてをもって挑戦し続ける」において、児童と保護者とで相違が見られました。今後、運動会や持久走記録会などで、自分の立てためあてに挑戦し続けるよう重点的に指導していきます。

「4 読書を楽しむ」においても児童と保護者とで相違が見られました。本校は、「読書活動への扉を開く！（読書通信）」「親子読書の会」など保護者や学校応援団（地域住民）とともに協働で読書活動を展開しています。読書を楽しむ習慣が定着するためにこれらの活動を継続して行います。

つきたい資質・能力		児童	保護者	学校
1	桑村小のよさを感じている	93.9	95.5	100
2	聴き・話すことを大切に学校生活を送っている	98.5	97	80
3	自分の思いを大切に授業に取り組んでいる	95.5	94	100
4	自分と相手を大切にしていより良く行動している	95.5	94	90
5	めあてに向けて取り組み続けている	97	86.6	100

【つきたい資質・能力について】

令和5年度は、5つのつきたい資質・能力を明確にして、授業や行事などの教育活動を進めています。児童の数値が高いことは、つきたい資質・能力を意識して学校生活を送れていると考えます。

「2 聴き・話すことを大切に学校生活を送っている」では、児童・保護者と学校で相違が見られました。児童会が企画した「あいさつ運動」の中で「聴く・話す」ことを意識づけていきたいと思っています。

児童の様子（学習面）		児童	保護者	学校
1	学習内容を理解	90.9	94	100
2	家庭学習の定着	95.5	91	100
3	わかる・楽しい授業づくり	89.4		100

【児童の様子（学習面）について】

「3 わかる・楽しい授業づくり」では、児童が「学びたい」と意欲をもつような課題を設定したり1人1台端末を効果的に活用したりしながら、どの子にも分かる授業づくりをしていきたいと思っています。

児童の様子（生活面）		児童	保護者	学校
1	学校は楽しい	81.8	97	100
2	みんなのために働く	98.5		90
3	縦割り遊びは楽しい	92.4		100
4	健診後の受診（受診中）		80.6	
5	安全な生活・登下校	97	98.5	100

【児童の様子（生活面）について】

他者のことを考え、みんなのために働く桑っ子が多いです。異学年と関わる縦割り活動も盛んで、桑村小学校の強みと言えます。

「1 学校は楽しい」では、児童と保護者・学校とで相違が見られました。学校が楽しくない理由はどういうところにあるのか？個に応じた指導ができる本校の強みを生かして、担任以外の職員を窓口にして話を聞いてみたところ、楽しくない理由として「人間関係」や「勉強」が挙げられました。担任と情報を共有して個に応じた支援をしていきます。



学校（先生）の様子		児童	保護者	学校
1	児童理解に基づいた支援・指導	95.5	97	100
2	地域・保護者との連携	97	95.5	100
3	親身になった対応（学校への信頼感）	97	94	90
4	学校の様子を伝える（おたより、HP等）	62.1	98.5	100

【学校（先生）の様子について】

保護者の皆様、地域の皆様の支えのおかげで、高い数値となりました。

地域・保護者との連携については、今後、児童数や世帯数の減少する中で、今の桑村小学校に合った新しいPTA組織に改編していく予定です。

「4 学校の様子を伝える」では、児童への質問項目を「学校からのお便りやHPを家の人と一緒に見ていると思う」にしました。

夏休み前の朝会では、校長がクロムブックを使ってHPの見方を紹介しました。読書活動や150周年に向けてなどの情報を更新しています。今後PTA活動も広報誌「こだま」ではなく、随時HP上で更新する形に変更していく予定です。ぜひお子さんと一緒にHPをご覧ください。



桑村小学校は、桑村道場や読み聞かせ（マルベリーの皆様方）の教育活動や、奉仕作業や桜の剪定などの環境整備において、地域の皆様、PTAの皆様にたいへんお世話になっています。いつもありがとうございます。

このような地域、保護者の皆様のご支援に応えることができるよう、「チーム桑村小」で取り組んでいきます。今後も、よろしくお願いいたします。